



南特別区マニフェスト

OneOsaka!

大阪維新の会
おおさかいたしをのりかえ

南特別区政策委員会

中間試案

住民の皆様へ

特別区が実現すれば、南区の区長を選挙で選べるようになります。特別区の区長は予算編成権、人事権、条例提案権という強力な権限を持ち、選挙で掲げたマニフェストの実現に全力を尽くすようになります。

これまでの政令市としての大阪市では約267万人の人口に対して、1人のリーダーしかおらず、基礎自治体として、目を行き届かせる事は非常に難しい体制でした。特別区を設置し、約70万人に1人のリーダーという体制を作ることにより、これまでより一層目の行き届いた住民の声を活かした区政が実現できるようになります。

住民が力を合わせれば統治機構を変えられる。役所の形を変えられる。政治を動かせる。大阪都構想は、真の民主主義実現への挑戦です。大阪の未来の形は議会や役所だけで決めるのではなく、住民投票という究極の民主主義のプロセスで決めるべき重要な問題なのです。大阪都構想の主役は大阪に住む一人一人の住民です。

大阪の未来を変えられる力を持っているのは住民の皆様なのです。

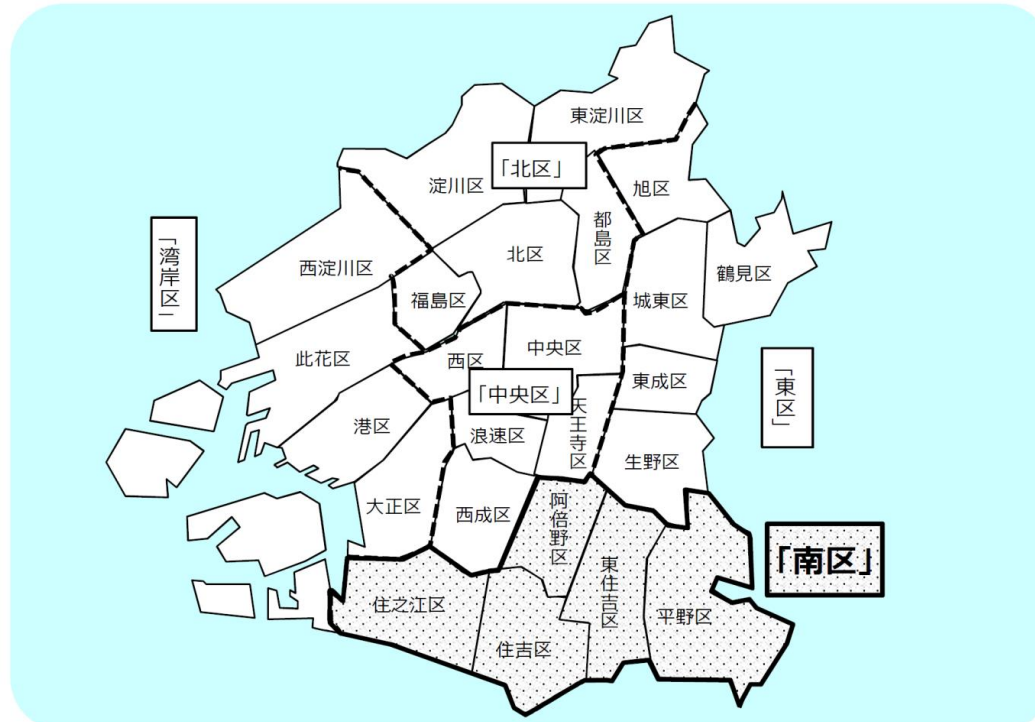
全ては未来のために

「南区」の概要

1. 特別区のすがた

(1)「南区」の概況

「南区」は大阪市の南部に位置しており、現在の平野区、阿倍野区、住吉区、東住吉区、住之江区（咲洲・南港地域除く）の5つの行政区（住之江区は一部）が区域となります。



「南区」の面積及び人口などの概況は以下のとおりです。

【「南区」の概況】

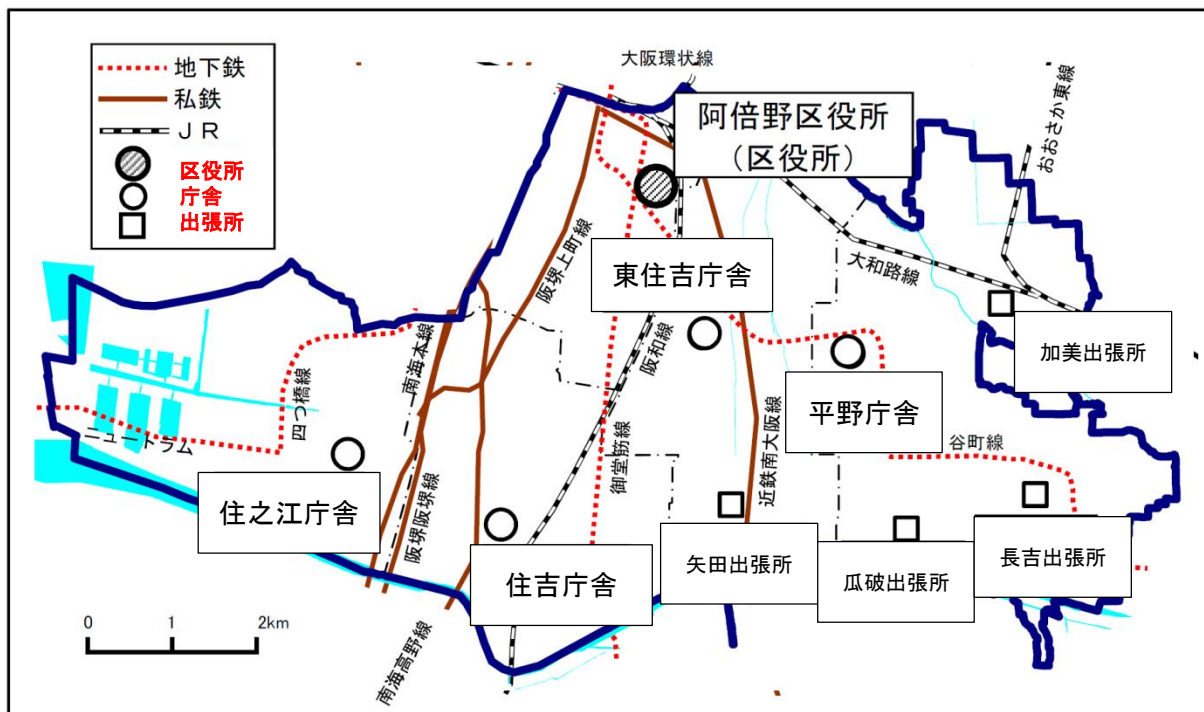
出典：平成 22 年国勢調査など

	「南区」	現在の行政区				
		平野区	阿倍野区	住吉区	東住吉区	住之江区 (咲洲・南港除く)
面積	50.73km ²	15.30km ²	5.99km ²	9.34km ²	9.75km ²	10.35 km ²
H22 人口	693,405 人	200,005 人	106,350 人	155,572 人	130,724 人	100,754 人

(2)「南区」のすがた

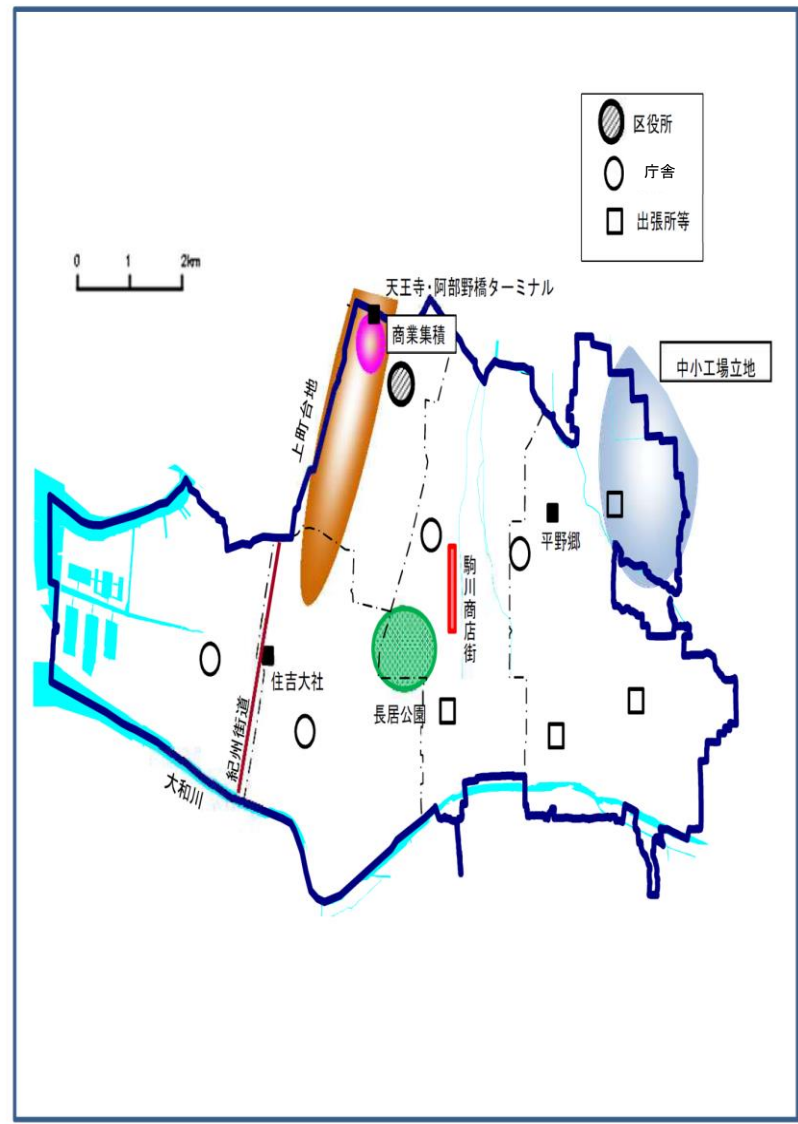
「南区」の区役所及び庁舎の位置は以下のとおりです。

「南区」の区役所は、現在の阿倍野区役所になります。区域にあるその他の現在の区役所は引き続き庁舎として使用され、窓口業務などを行うことになります。また、出張所についても、これまでどおりの窓口業務を行うことになります。



(3)「南区」の状況

「南区」の地勢等に基づくまちの特徴は次のとおりです。



・大阪の南の玄関口となる「南区」は、上町台地の南に位置し、区域の東側は東大阪市及び八尾市に、南側は大和川を隔てて堺市及び松原市に隣接しています。

・「南区」の北部にある天王寺・阿部野橋ターミナルは、JR 環状線や地下鉄 2 路線が結接し、また、奈良、和歌山、堺と大阪を結ぶ JR・近鉄・阪堺各路線が発着する、1 日 70 万人規模の乗降客数を誇る一大ターミナルです。これらの鉄道網は天王寺・阿部野橋ターミナルから区域内を放射状に喂なく広がっており、鉄道駅も区域内に 56 駅設置されています。道路交通網についても、天王寺・阿部野橋を起点とするあびこ筋や都心の谷町筋から続くあべの筋が区域内を南北に通っているほか、南港通や長居公園通などが東西方向に通っており、交通網の発達した地域となっています。

・また、都心への交通アクセスが充実していることなどから、区域内の住宅地の割合が都市部に比べては比較的高く、定住魅力のあるまちと言えます。また、多くの大学・短期大学等が設置されており、昼間は多くの学生が通学しています。

・中心部の天王寺・阿部野橋周辺は従来から百貨店などの商業施設の立ち並ぶ地域でしたが、最近では、「あべのキューズモール」や日本で最も高層の商業ビル「あべのハルカス」などの大規模集客施設の開業により、若者を中心に大きな賑わいを見せています。また、駒川商店街など地域の商店街も賑わっており、「南区」は商業、特に小売業の盛んな地域となっています。なお、平野の加美地区などには製造業を中心とした工場も多く立地しています。

・また、区の中央部には、日本有数の大規模な陸上競技場や植物園などを園内に持つ長居公園があり、多くの人が訪れスポーツや散策を楽しむ憩いの場となっています。西部には初詣の参拝者が数多く訪れる全国的に有名な住吉大社があり、風情ある路面電車（阪堺電車）や近くの旧街道とともに、歴史を感じさせるまちとして人気のスポットとなっています。

2.) 生活指標

「南区」の医療・福祉、教育等の行政サービスや生活利便性について主要な統計データをお示します。

①医療・福祉

区域内には 768 の病院・診療所が設置されています。

また、デイサービスなどを実施する居宅介護事業者は 954 事業者となっています。

出典：大阪市統計書など

項目	数値	項目	数値
病院数 [H22]	38 カ所	単位面積当たり 病院・診療所数	15.1 カ所/km ²
診療所数 [H22]	730 カ所		
居宅介護事業者数 [H25. 6]	954 事業者	単位面積当たり 居宅介護事業者数	18.8 事業者/km ²
生活保護受給者数 [H25. 3]	41, 285 人	生活保護率 [H25. 3]	59.8‰

※住之江区（咲洲・南港地域除く）の診療所数、居宅介護事業者数及び生活保護受給者数は、いずれも平成 22 年人口で按分して算出。

②子育て・教育

区域内には保育所が 102 カ所設置されており、就学前人口百人当たり保育所定員は 35.1 人となっています。

また、大学・短期大学が区域内に 7 校設置されています。

出典：大阪市学校基本調査など

項目	数値	項目	数値
保育所 [H25. 5]	102 カ所	就学前人口百人当たり 保育所定員	35.1 人
保育所定員 [H25. 10]	12, 723 人		
幼稚園 [H25. 5]	60 園	小学校 [H25. 5]	78 校
中学校 [H25. 5]	43 校	高等学校（全日） [H25. 5]	22 校
大学・短期大学 [H25. 5]	7 校		

※就学前人口は、0 歳から 5 歳までの人口及び 6 歳人口の半数を加えて算出。

※住之江区（咲洲・南港地域除く）の就学前人口は、平成 22 年人口で按分して算出。

③生活利便性

区域内には鉄道駅が 56 駅設置されています。

また、地域コミュニティの指標のひとつである町会加入率は 69.7%となっています。

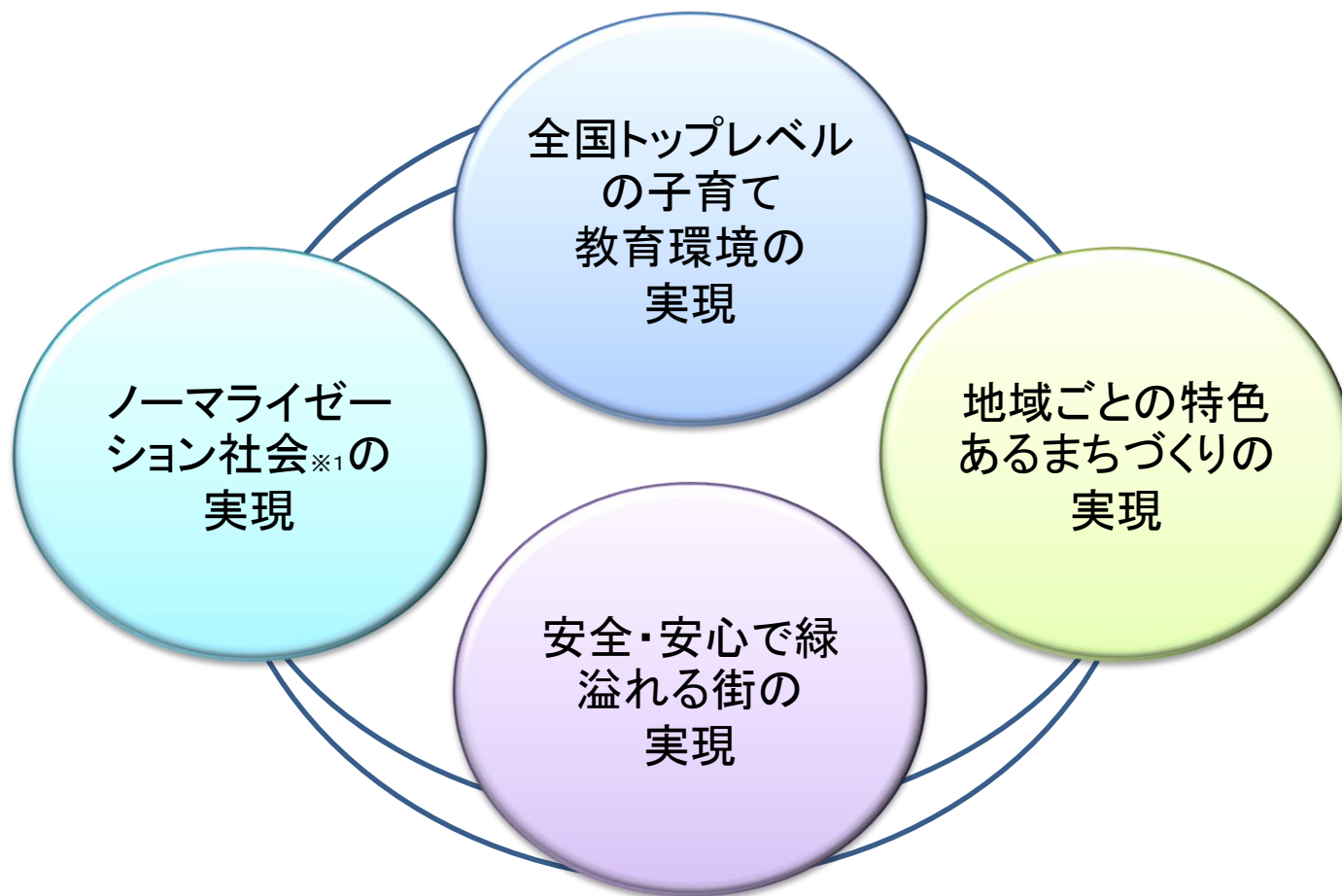
出典：大阪府市大都市局調べ

項目	数値	項目	数値
鉄道駅数 [H25. 7]	56 駅	単位面積当たり 鉄道駅数	1.1 駅/ km ²
町会加入率	69.7%		

※住之江区（咲洲・南港地域除く）の町会加入世帯数は、平成 22 年世帯数で按分して算出。

次世代へつむぐ 伝統と先進が織りなす街へ

南特別区 理念：共生社会を目指して



※1 ノーマライゼーションとは……障がい者と健常者、また男女を問わず、社会生活を共にするのが正常なことであり、本来の望ましい姿であるとする考え方

南特別区の特徴ある政策



南港通り、長居公園通りに新交通システム導入



多く立地する大学等との連携と個性に応じた学校の提供



親水、水辺環境の整備



民間企業と共同し、新しいサービスを提供するコミュニティ豊かな図書館を10箇所増設



「南区で子供を産み、育ててよかった」 全国トップレベルの子育て、教育環境の整備



○大阪府市住吉母子医療センターの機能の強化を図り、周産期医療体制を充実させます。

○不妊治療、妊婦健診への助成を充実させます。



○待機児童対策を展開し、保育ニーズに合った保育施設を提供します。

「南区で子供を産み、育ててよかった」
全国トップレベルの子育て、教育環境の整備



○クラブ活動の指導を
アウトソーシングします。

○学校でのいじめゼロ、不登校ゼロ
を達成するため、児童相談所に専門
部署を置き、相談機能を高めます。



○国際バカロレア認定学校(インターナ
ショナルスクール)を設置し、ネイティブ
スピーカーの指導員を配置するなど国
際人を育てる教育の場を提供します。

誰もが健康で心豊かに過ごせる ノーマライゼーション社会の実現



○地域活動協議会に委託して高齢者世帯を支える見守り隊を創ります。

○特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・グループホームなど高齢者のニーズに合った高齢者施設を提供します。

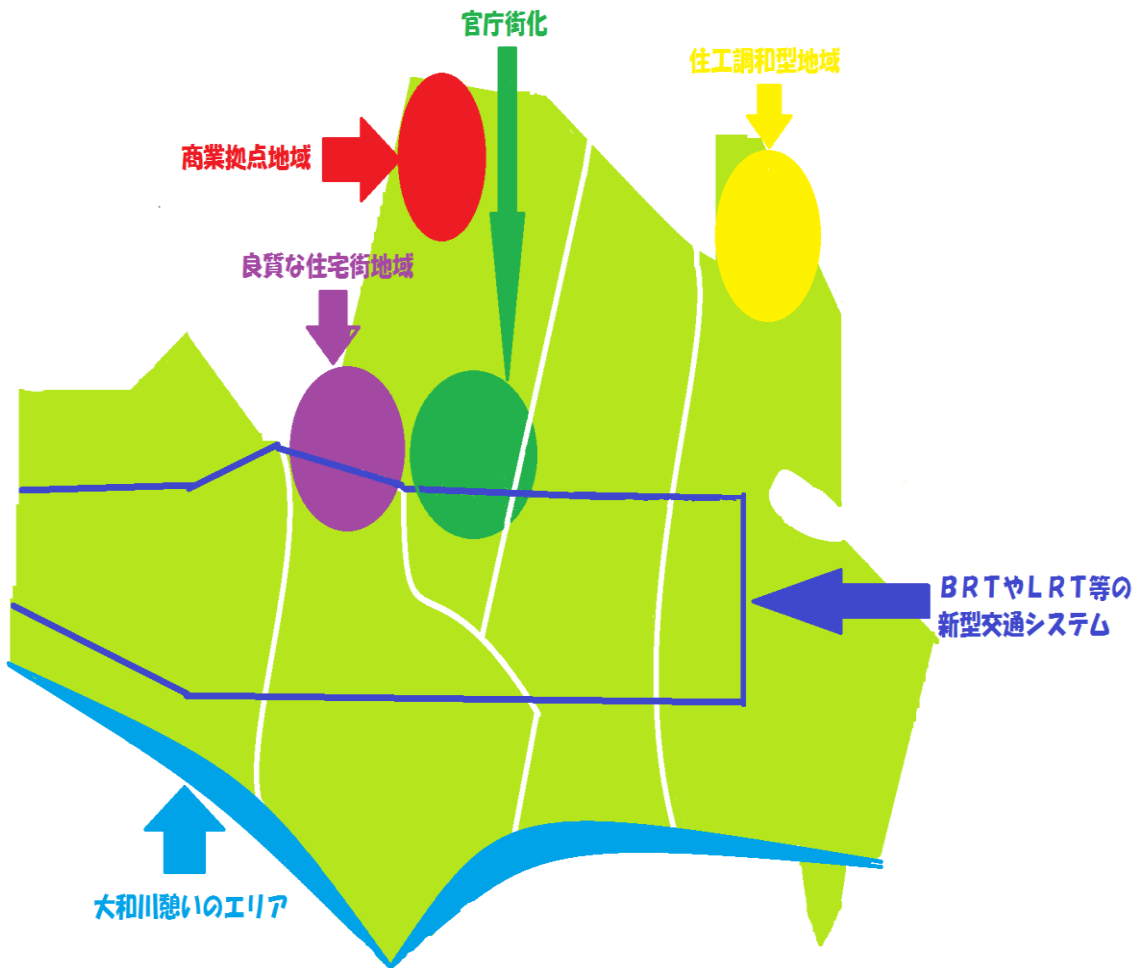


○生活保護の制度を持続可能な制度とするため、就労支援を強化し、貧困の連鎖を断ち切ります。

○保健所機能を充実させ心身ともに健全なまちを目指します。



地域ごとに特色あるまちづくり施策の展開



○南区都市計画マスタープランを策定します。

○阿倍野エリアを「商業拠点地域」に、平野区加美エリアを「住工調和型地域」に、帝塚山・北畠エリアを「高級な住宅街地域」に指定するなど、各地域ごとのまちづくり方針を策定します。

○西田辺付近に新南区の本庁舎を新設し、官庁街化します。

○大阪護国神社・住吉大社・山阪神社・杭全神社を結んだ新歴史街道の形成に取り組みます。

○南港通り・長居公園通りにBRT・LRTなどの新交通システムを導入し、東西交通を確保して、ヒト、モノの流れをつくります。

○大和川の河川敷を活用してサイクリングロードを新設するなど憩いと潤いのあるゾーンにします。

「備えあれば憂いなし」 防災体制の整った、安全安心で緑あふれる街の実現



○国、大阪府と緊密に連携した南区地域防災計画の策定に取り組み、地域防災訓練を通じ、防災意識を啓発します。

○未利用地をエコタウン化するなど、良質な住環境の住宅街に再生させます。



○緑視率を向上させます（大阪市の定める目標を上回る目標達成）

○容積率ボーナス制度を活用し、民間建築物においても緑を確保します。

